
0043. 蔵置場別料金登録呼出し

業務コード	業務名
UZR11	蔵置場別料金登録呼出し

1. 業務概要

システムに登録されている蔵置料率関連情報を入力された世代単位に呼び出す。

なお、システムに世代管理情報が登録されていない場合は、全項目初期値を出力する。

また、呼出種別に入力が無い場合は、世代反映日が最新の世代の情報を読み出す。呼出種別に「C」（現用の設定情報）が入力された場合は、現時点において適用されている世代の情報を読み出す。

また入力された保稅地域コードに対して蔵置料率の参照先となる保稅蔵置場が登録されている場合は、参照先の保稅地域コードを読み出す。

呼び出された情報は、「蔵置場別料金登録（UZR）」業務により変更を行うことを可能とする。

2. 入力者

保稅蔵置場

3. 制限事項

なし。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

なし。

(3) 保稅地域DBチェック

①入力された保稅地域コードが存在すること。

②システム参加保稅地域であること。

③入力者の管理する保稅地域であること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-0000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(2) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
蔵置場別料金呼出情報	なし	入力者

7. 特記事項

CSFオンラインメンテナンス規制時間帯DBにて定められた時間帯は業務規制時間帯となり、当該業務を実施することができない。（規制時間帯は別途定めることとする）